

第4回区政会議 事前意見

配付資料⑨

No.	意見者	事前意見	当日回答	担当
①	和田委員	<p>住吉区は12地域あるが、交通の便が良いところもあるが、その反面大和川ぞいに住む高齢者にとっては、交通の便が悪く病院や買物等にも支障をきたす状態です。 各地域の会館にとっても同じことが言えます。行事を地域で行っても参加することがむずかしいと、高齢者見守り活動の訪問した時や報告会で声があがります。 人と人とのつながりや、地域を活性化するには、交通の便も一つの課題ではないでしょうか？</p>	<p>人と人とのつながりや地域の活性化にとって、地域の交通利便性の向上は重要な要素であると認識しております。 住吉区では、令和5年度第1回区民意識調査で「住吉区に住み続けたい理由」として「交通機関の利便性が高いから」と約8割の方が答えるなど、基本的に生活と移動面からの環境は良好であると考えられます。 しかしながら、区内の一部には公共交通利用の不便な地域も存在し、これまでもコミュニティバス等の運行も検討されましたが、利用率や収益性の面から導入には至りませんでした。 現在、大阪市では、生野区、平野区、北区、福島区で「AIオンデマンド交通」の社会実験を実施しており、今後その結果等も注視し、利用率や収益性の面も考慮した運行の可能性等も含め検討してまいります。</p>	政策推進課
②		<p>今、住吉区地域子ども食堂連絡会が、毎年、住吉区に住む子ども達の為にと映画会を行っています。今年で3回目を迎えます。続けることが住吉区の子供達にとっていつまでも印象に残ってもらえる様、子ども食堂にかかわる人が望み取り組んでいます。子ども食堂にも目を向けていただき、映画会だけでなくガレリア付近でも色々な催しが出る様、行政のご協力が必要です。 個々に開催している住吉区の子供食堂は、子ども達の居場所としても子ども達に目をむけている</p>	<p>これまでも「すみよし子ども映画会」の開催について「広報すみよし」に記事を掲載するなどの広報協力を行ってまいりましたが、今後も引き続き、子どもたちの居場所づくりのため、連絡会と意見交換を行いながら協力していきたいと考えております。</p>	健康推進